

「個別避難計画」作成チェックシート



このチェックシートは提出の必要はありません。

- 訪問前に本人に関する基本情報や防災マップ等でハザード情報（津波、洪水、土砂災害等）と近隣の「指定避難所」および「津波緊急避難所」を確認する。
- 「個別避難計画」の作成について下記の内容を本人や家族に説明する。
 - ① 「個別避難計画」の作成は、伊勢市からの協力依頼を受けて実施していること。
 - ② 「個別避難計画」は、「どこへ」「誰と」「どのように」避難するのか、また避難の際や避難所では、「どのような支援が必要なのか」など、一人ひとりの避難計画をあらかじめ作成しておくものであること。※「個別避難計画」についてのチラシを配布
 - ③ 「個別避難計画」を作成しておくことにより、災害時の円滑な避難支援に繋がること。
 - ④ 災害時の状況により、必ずしも支援を受けられるとは限らないこと。
※特に避難支援等実施者については法的な責任や義務を負うものではないことや避難支援等実施者自身や家族の安全が最優先となることを伝える。
- 「個別避難計画」は、平常時に避難支援等関係者、災害発生のおそれがある時や発生した場合には、避難支援等の実施に必要な限度で、避難支援等関係者その他の者に情報提供することについて、本人又は家族等に説明し、同意を得た後、署名していただく。
- 本人・家族とともに事前に確認したハザード状況に基づき、防災マップ等を確認する。
- 避難支援等実施者が決まったら、本人や家族から避難支援等実施者へ同意確認を行い、「避難支援等実施者へなされる方へ」のチラシを渡すよう説明する。
- 記入完了後、本人又は家族等と一緒に記入漏れがないか確認する。
- 完了報告書を作成し、完成した「個別避難計画」（原本）とともにコピーをして保管をする。各原本については、作成した月の翌月の10日までに市へ提出する。
- 市が確認後、「個別避難計画」の写しを事業所用、本人用、避難支援等実施者用を送付します。事業所用は保管をしていただき、本人用と避難支援等実施者用を本人や家族等へ配布する。